

小開口用床貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定（1時間耐火）

イチジカン®マルユカ

IMY50

国土交通大臣認定番号
PS060FL-0703、PS060FL-0707 (RC・ALC床)

工法表示ラベル在中

適合：開口径φ50

販売単位：1組

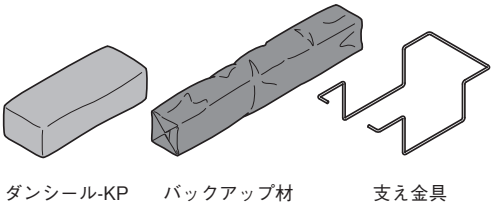
1組

[製造元]
株式会社 古河テクノマテリアル
TEL：0463-24-9341

取扱説明書

このたびは、イチジカンマルユカをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

IMY50



工法表示ラベルの取り扱いについて

- ・本キット品には、工法表示ラベルが1枚同梱されています。
- ・本書及び認定書の記載に従い正しく施工しているかを確認後、同梱のラベルを見やすい位置に貼り付けてください。
- ・ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。
ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



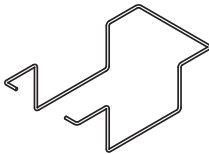
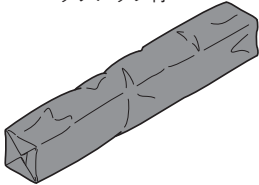
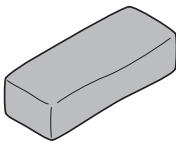
梱包内容

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベル



品 番	構成材料											取扱 説明書 (枚)
	軽量耐火パテ (ダンシール-KP)			総質量 (g)	バックアップ材					支 え 金具 (個)	工法表示 ラベル (枚)	
	50g	150g	500g		S (25×25×100)	L (25×25×300)	2L (25×25×400)	3L (25×25×500)	4L (25×25×600)			
IMY50	1	—	—	50	1	—	—	—	—	1	1	1
IMY75	2	—	—	100	—	1	—	—	—	1		
IMY100	1	1	—	200	—	—	—	1	—	1		
IMY125	2	1	—	250	—	—	—	—	1	2		
IMY150	1	2	—	350	—	—	2	—	—	2		
IMY175	2	2	—	400	—	—	—	—	2	2		
IMY200	—	1	1	650	—	—	1	—	2	2		

施工条件

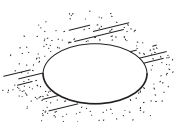
本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たすことが必要となります。
この施工条件に満たない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。
尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0703		PS060FL-0707
適用躯体(国土交通大臣が認定した床)		RC(鉄筋コンクリート)床	ALC(軽量気泡コンクリート)床	RC(鉄筋コンクリート)床
適用場所		建築基準法で定められている防火区画		
床厚(mm)		100以上		75以上
施工条件	開口寸法(mm)	鋼製スリーブ無の場合φ210以下 鋼製スリーブ有の場合φ300以下		φ160以下
	軽量耐火バテ(ダンシール-KP) 充填処置長(mm)	開口内に隙間なく10mm以上充填。 合成樹脂製可とう電線管は1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように巻き付け(詳細は施工手順参照)		
	鋼製スリーブ	ス リ ー ブ 径：φ210以下 材 料：鋼製 厚 さ：0.5mm以上 スリーブ高さ：床上から100mm以下		非対応
貫通物条件	1心あたりのケーブル導体断面積(mm ²)		325以下(6,600V)	
	合成樹脂製可とう電線管 適用呼び径	PF管	42以下	36以下
		CD管	42以下	42以下
	混在貫通		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在可能	
	占積率(%)		56.9以下	
				58.1以下

施工手順

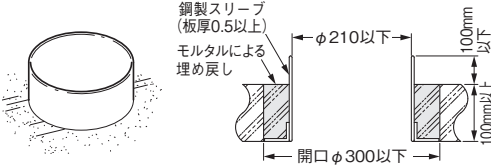
1. 施工前の確認

開口部の開口寸法、床の構造などが認定条件に適していることを確認してください。



鋼製スリーブ有の場合(床厚100mm以上)

開口をφ300以下であけ、鋼製スリーブをφ210以下、突き出しは100mm以下で設置します。

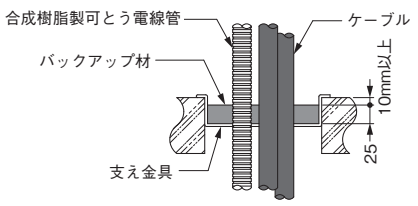
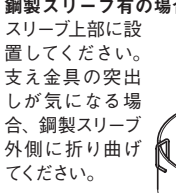
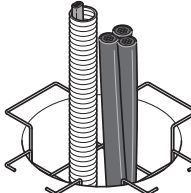
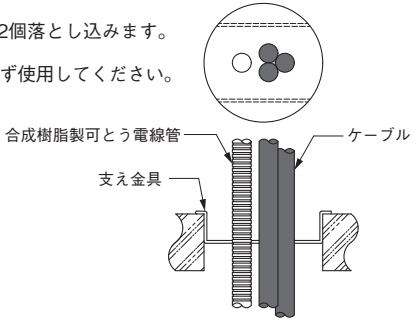
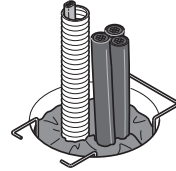
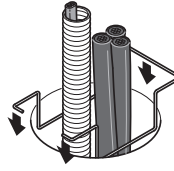


適用開口寸法一覧表

品番	適用開口寸法(mm)
IMY50	φ 50 ~ 55
IMY75	φ 75 ~ 80
IMY100	φ 100 ~ 110
IMY125	φ 125 ~ 135
IMY150	φ 150 ~ 160
IMY175	φ 170 ~ 185
IMY200	φ 200 ~ 210

2. 支え金具、バックアップ材の設置

支え金具をケーブル周りにセットし、開口部に落とし込みます。
※IMY125,150,175,200の場合は、支え金具が十字になるように2個落とし込みます。
バックアップ材を床面より10mm残すように隙間なく充填します。
注意：支え金具、バックアップ材はキットに付属しているものを必ず使用してください。

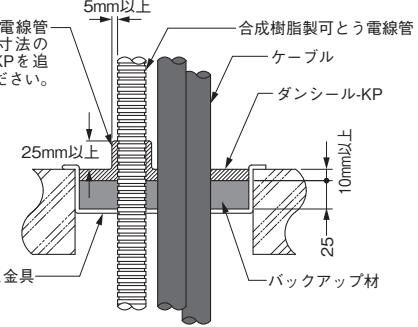
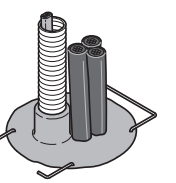
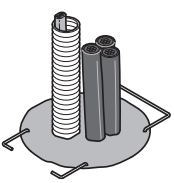


※IMY125,150,175,200の場合

3. 軽量耐火バテ(ダンシール-KP)の充填

開口内にダンシール-KPを隙間なく10mm以上充填してください。尚、合成樹脂製可とう電線管の場合、1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように必ず巻き付けてください。

開口内には、ダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。



合成樹脂製可とう電線管貫通目安本数表(PF管・CD管)

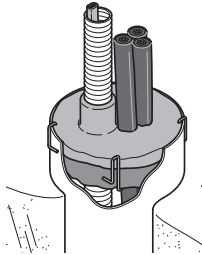
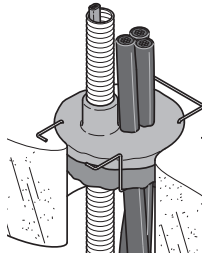
開口寸法 (mm)	PF管(CD管)					
	14	16	22	28	36	42※
φ 50	1 (1)	1 (1)	1 (1)	— (—)	— (—)	— (—)
φ 75	2 (3)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
φ 100	7 (8)	7 (7)	4 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)
φ 125	11 (13)	9 (11)	7 (8)	4 (5)	3 (3)	2 (2)
φ 150	16 (20)	14 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (5)	4 (4)
φ 175	22 (27)	21 (23)	13 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (7)
φ 200	30 (37)	27 (31)	19 (21)	13 (14)	8 (10)	7 (8)

※PS060FL-0707・0703は同じ本数になりますが、PS060FL-0707では、PF42は認定外となります。

4. 施工完了

施工後にバテの充填状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。

最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。



■施工についての注意事項

- 本工法は床専用工法のため、壁への施工はできません。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を、必ず着用してください。
- 防水、止水、撥水の必要がある箇所については、別途処理を行ってください。本工法では、完全な防水、止水、撥水はできません。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持固定が不十分の場合、バテのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- コアドリルを用いる際、開口寸法内のサイズを選定してください。
- 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従ってください。
- ダンシール-KPの所要量は、不足が生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-KPをお買い求めください。
- 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。
- (一財)日本消防設備安全センターの評定は取得していません。令8区画、共住区画などで同評定が必要な箇所にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 鋼製スリーブに鋼製電線管は使用しないでください。ブッシング等を取り付けると認定外になるためです。

技術事項のご相談・お問い合わせは
株式会社 古河テクノマテリアル 防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : 0463-24-9341 FAX : 0463-24-9346
URL : <http://www.furukawa-ftm.com/>

小開口用床貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定（1時間耐火）

イチジカン®マルユカ

IMY75

国土交通大臣認定番号
PS060FL-0703、PS060FL-0707 (RC・ALC床)

工法表示ラベル在中

適合：開口径φ75

販売単位：1組

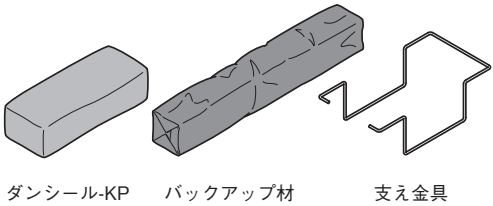
1組

[製造元]
株式会社 古河テクノマテリアル
TEL：0463-24-9341

取扱説明書

このたびは、イチジカンマルユカをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

IMY75



本製品は、適用する開口サイズに合わせて7品番をご用意しております。ご購入いただきました製品の品番をお確かめの上、適した開口サイズに施工を行ってください。

工法表示ラベルの取り扱いについて

- ・本キット品には、工法表示ラベルが1枚同梱されています。
- ・本書及び認定書の記載に従い正しく施工しているかを確認後、同梱のラベルを見やすい位置に貼り付けてください。
- ・ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。
ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



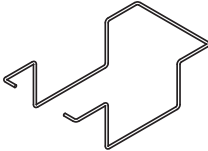
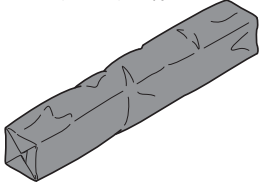
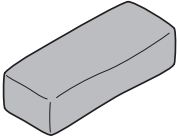
梱包内容

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベル



品 番	構成材料											取扱 説明書 (枚)
	軽量耐火パテ (ダンシール-KP)			総質量 (g)	バックアップ材					支え 金具 (個)	工法表示 ラベル (枚)	
	50g	150g	500g		S (25×25×100)	L (25×25×300)	2L (25×25×400)	3L (25×25×500)	4L (25×25×600)			
IMY50	1	—	—	50	1	—	—	—	—	1	1	1
IMY75	2	—	—	100	—	1	—	—	—	1		
IMY100	1	1	—	200	—	—	—	1	—	1		
IMY125	2	1	—	250	—	—	—	—	1	2		
IMY150	1	2	—	350	—	—	2	—	—	2		
IMY175	2	2	—	400	—	—	—	—	2	2		
IMY200	—	1	1	650	—	—	1	—	2	2		

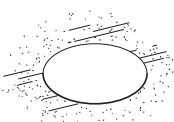
施工条件 本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たすことが必要となります。
この施工条件に満たない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。
尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0703		PS060FL-0707	
適用躯体(国土交通大臣が認定した床)		RC(鉄筋コンクリート)床		ALC(軽量気泡コンクリート)床	
適用場所		建築基準法で定められている防火区画			
床厚(mm)		100以上		75以上	
施工条件	開口寸法(mm)	鋼製スリーブ無の場合φ210以下 鋼製スリーブ有の場合φ300以下		φ160以下	
	軽量耐火バテ(ダンシール-KP) 充填処置長(mm)	開口内に隙間なく10mm以上充填。 合成樹脂製可とう電線管は1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように巻き付け(詳細は施工手順参照)			
	鋼製スリーブ	ス リ ー ブ 径：φ210以下 材 料：鋼製 厚 さ：0.5mm以上 スリーブ高さ：床上から100mm以下		非対応	
貫通物条件	1心あたりのケーブル導体断面積(mm ²)		325以下(6,600V)		
	合成樹脂製可とう電線管 適用呼び径	PF管	42以下		36以下
		CD管	42以下		42以下
	混在貫通		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在可能		
	占積率(%)		56.9以下		58.1以下

施工手順

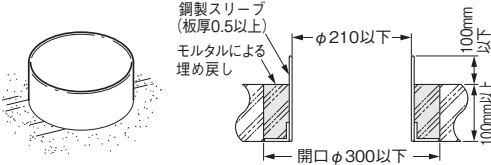
1. 施工前の確認

開口部の開口寸法、床の構造などが認定条件に適していることを確認してください。



鋼製スリーブ有の場合(床厚100mm以上)

開口をφ300以下であけ、鋼製スリーブをφ210以下、突き出しは100mm以下で設置します。

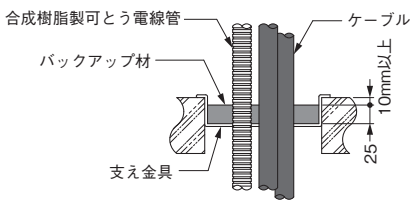
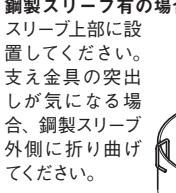
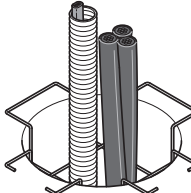
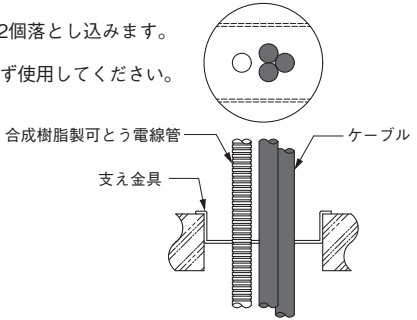
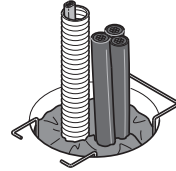
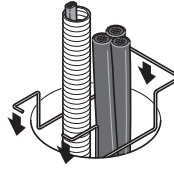


適用開口寸法一覧表

品番	適用開口寸法(mm)
IMY50	φ 50 ~ 55
IMY75	φ 75 ~ 80
IMY100	φ 100 ~ 110
IMY125	φ 125 ~ 135
IMY150	φ 150 ~ 160
IMY175	φ 170 ~ 185
IMY200	φ 200 ~ 210

2. 支え金具、バックアップ材の設置

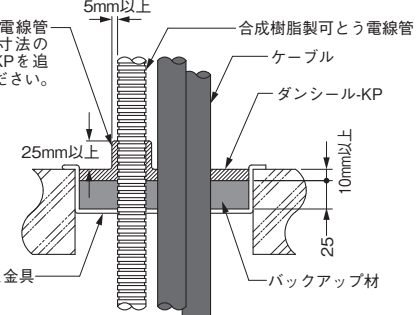
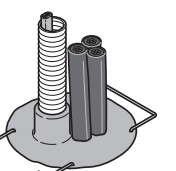
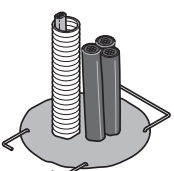
支え金具をケーブル周りにセットし、開口部に落とし込みます。
※IMY125,150,175,200の場合は、支え金具が十字になるように2個落とし込みます。
バックアップ材を床面より10mm残すように隙間なく充填します。
注意：支え金具、バックアップ材はキットに付属しているものを必ず使用してください。



※IMY125,150,175,200の場合

3. 軽量耐火バテ(ダンシール-KP)の充填

開口内にダンシール-KPを隙間なく10mm以上充填してください。尚、合成樹脂製可とう電線管の場合、1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように必ず巻き付けてください。
開口内には、ダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。



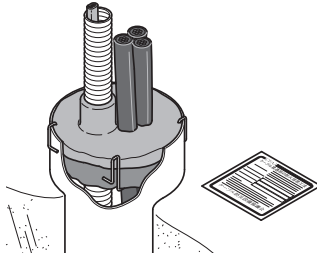
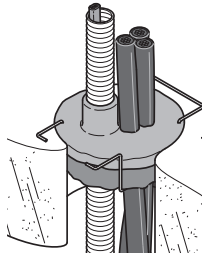
合成樹脂製可とう電線管貫通目安本数表(PF管・CD管)

開口寸法 (mm)	PF管(CD管)					
	14	16	22	28	36	42※
φ 50	1 (1)	1 (1)	1 (1)	— (—)	— (—)	— (—)
φ 75	2 (3)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
φ 100	7 (8)	7 (7)	4 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)
φ 125	11 (13)	9 (11)	7 (8)	4 (5)	3 (3)	2 (2)
φ 150	16 (20)	14 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (5)	4 (4)
φ 175	22 (27)	21 (23)	13 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (7)
φ 200	30 (37)	27 (31)	19 (21)	13 (14)	8 (10)	7 (8)

※PS060FL-0707・0703は同じ本数になりますが、PS060FL-0707では、PF42は認定外となります。

4. 施工完了

施工後にバテの充填状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。
最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。



■施工についての注意事項

- 本工法は床専用工法のため、壁への施工はできません。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を、必ず着用してください。
- 防水、止水、撥水の必要がある箇所については、別途処理を行ってください。本工法では、完全な防水、止水、撥水はできません。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持固定が不十分の場合、バテのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- コアドリルを用いる際、開口寸法内のサイズを選定してください。
- 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従ってください。
- ダンシール-KPの所要量は、不足が生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-KPをお買い求めください。
- 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。
- (一財)日本消防設備安全センターの評定は取得していません。令8区画、共住区画などで同評定が必要な箇所にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 鋼製スリーブに鋼製電線管は使用しないでください。ブッシング等を取り付けると認定外になるためです。

小開口用床貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定（1時間耐火）

イチジカン®マルユカ

IMY100

国土交通大臣認定番号
PS060FL-0703、PS060FL-0707 (RC・ALC床)

工法表示ラベル在中

適合：開口径φ100

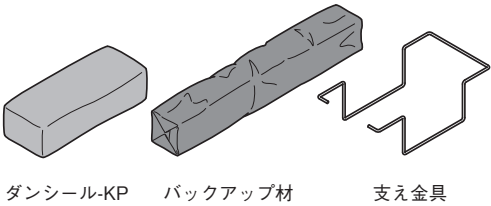
販売単位：1組

1組

取扱説明書

このたびは、イチジカンマルユカをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

IMY100



【製造元】
株式会社 古河テクノマテリアル
TEL：0463-24-9341

本製品は、適用する開口サイズに合わせて7品番をご用意しております。ご購入いただきました製品の品番をお確かめの上、適した開口サイズに施工を行ってください。

工法表示ラベルの取り扱いについて

- ・本キット品には、工法表示ラベルが1枚同梱されています。
- ・本書及び認定書の記載に従い正しく施工しているかを確認後、同梱のラベルを見やすい位置に貼り付けてください。
- ・ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。
ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



梱包内容

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベル

品 番	構成材料											
	軽量耐火パテ (ダンシール-KP)			総質量 (g)	バックアップ材					支え 金具 (個)	工法表示 ラベル (枚)	取扱 説明書 (枚)
	50g	150g	500g		S (25×25×100)	L (25×25×300)	2L (25×25×400)	3L (25×25×500)	4L (25×25×600)			
IMY50	1	—	—	50	1	—	—	—	—	1	1	1
IMY75	2	—	—	100	—	1	—	—	—	1		
IMY100	1	1	—	200	—	—	—	1	—	1		
IMY125	2	1	—	250	—	—	—	—	1	2		
IMY150	1	2	—	350	—	—	2	—	—	2		
IMY175	2	2	—	400	—	—	—	—	2	2		
IMY200	—	1	1	650	—	—	1	—	2	2		

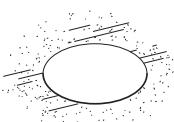
施工条件 本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たすことが必要となります。
この施工条件に満たない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。
尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0703		PS060FL-0707
適用躯体(国土交通大臣が認定した床)		RC(鉄筋コンクリート)床	ALC(軽量気泡コンクリート)床	RC(鉄筋コンクリート)床
適用場所		建築基準法で定められている防火区画		
床厚(mm)		100以上		75以上
施工条件	開口寸法(mm)	鋼製スリーブ無の場合φ210以下 鋼製スリーブ有の場合φ300以下		φ160以下
	軽量耐火バテ(ダンシール-KP) 充填処置長(mm)	開口内に隙間なく10mm以上充填。 合成樹脂製可とう電線管は1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように巻き付け(詳細は施工手順参照)		
	鋼製スリーブ	ス リ ー ブ 径：φ210以下 材 料：鋼製 厚 さ：0.5mm以上 スリーブ高さ：床上から100mm以下		非対応
貫通物条件	1心あたりのケーブル導体断面積(mm ²)		325以下(6,600V)	
	合成樹脂製可とう電線管 適用呼び径	PF管	42以下	36以下
		CD管	42以下	42以下
	混在貫通		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在可能	
	占積率(%)		56.9以下	
				58.1以下

施工手順

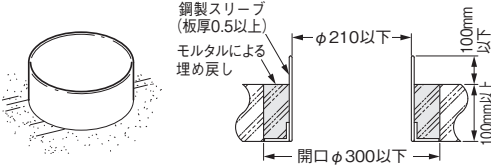
1. 施工前の確認

開口部の開口寸法、床の構造などが認定条件に適していることを確認してください。



鋼製スリーブ有の場合(床厚100mm以上)

開口をφ300以下であけ、鋼製スリーブをφ210以下、突き出しは100mm以下で設置します。

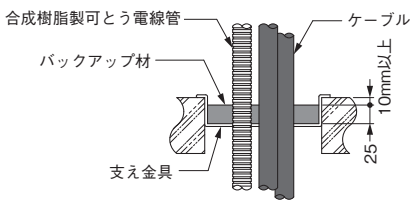
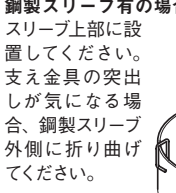
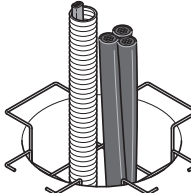
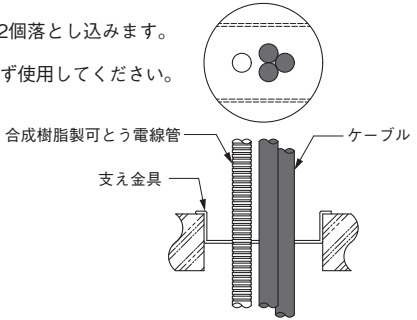
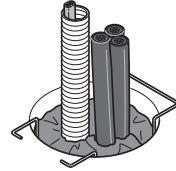
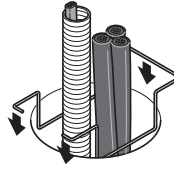


適用開口寸法一覧表

品番	適用開口寸法(mm)
IMY50	φ 50 ~ 55
IMY75	φ 75 ~ 80
IMY100	φ 100 ~ 110
IMY125	φ 125 ~ 135
IMY150	φ 150 ~ 160
IMY175	φ 170 ~ 185
IMY200	φ 200 ~ 210

2. 支え金具、バックアップ材の設置

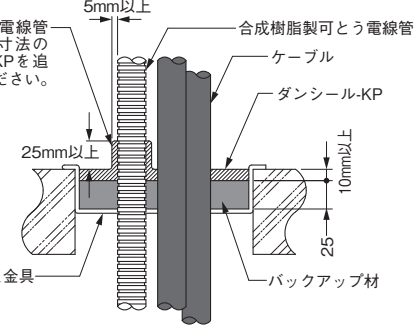
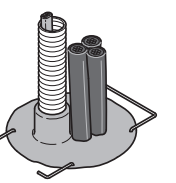
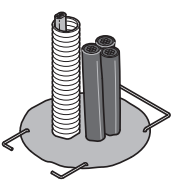
支え金具をケーブル周りにセットし、開口部に落とし込みます。
※IMY125,150,175,200の場合は、支え金具が十字になるように2個落とし込みます。
バックアップ材を床面より10mm残すように隙間なく充填します。
注意：支え金具、バックアップ材はキットに付属しているものを必ず使用してください。



※IMY125,150,175,200の場合

3. 軽量耐火バテ(ダンシール-KP)の充填

開口内にダンシール-KPを隙間なく10mm以上充填してください。尚、合成樹脂製可とう電線管の場合、1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように必ず巻き付けてください。
開口内には、ダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。



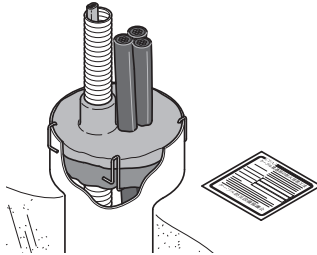
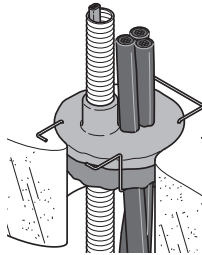
合成樹脂製可とう電線管貫通目安本数表(PF管・CD管)

開口寸法 (mm)	PF管(CD管)					
	14	16	22	28	36	42※
φ 50	1 (1)	1 (1)	1 (1)	— (—)	— (—)	— (—)
φ 75	2 (3)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
φ 100	7 (8)	7 (7)	4 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)
φ 125	11 (13)	9 (11)	7 (8)	4 (5)	3 (3)	2 (2)
φ 150	16 (20)	14 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (5)	4 (4)
φ 175	22 (27)	21 (23)	13 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (7)
φ 200	30 (37)	27 (31)	19 (21)	13 (14)	8 (10)	7 (8)

※PS060FL-0707・0703は同じ本数になりますが、PS060FL-0707では、PF42は認定外となります。

4. 施工完了

施工後にバテの充填状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。
最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。



■施工についての注意事項

- 本工法は床専用工法のため、壁への施工はできません。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を、必ず着用してください。
- 防水、止水、撥水の必要がある箇所については、別途処理を行ってください。本工法では、完全な防水、止水、撥水はできません。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持固定が不十分の場合、バテのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- コアドリルを用いる際、開口寸法内のサイズを選定してください。
- 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従ってください。
- ダンシール-KPの所要量は、不足が生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-KPをお買い求めください。
- 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。
- (一財)日本消防設備安全センターの評定は取得していません。令8区画、共住区画などで同評定が必要な箇所にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 鋼製スリーブに鋼製電線管は使用しないでください。ブッシング等を取り付けると認定外になるためです。

小開口用床貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定（1時間耐火）

イチジカン®マルユカ

IMY125

国土交通大臣認定番号
PS060FL-0703、PS060FL-0707 (RC・ALC床)

工法表示ラベル在中

適合：開口径φ125

販売単位：1組

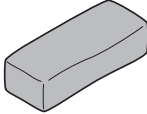
1組

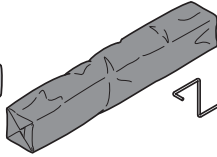
[製造元]
株式会社 古河テクノマテリアル
TEL：0463-24-9341

取扱説明書

このたびは、イチジカンマルユカをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

IMY125

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベルの取り扱いについて

- ・本キット品には、工法表示ラベルが1枚同梱されています。
- ・本書及び認定書の記載に従い正しく施工しているかを確認後、同梱のラベルを見やすい位置に貼り付けてください。
- ・ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。
ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



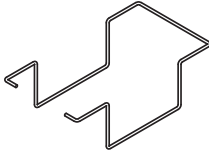
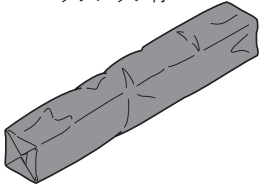
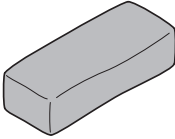
梱包内容

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベル



品 番	構成材料											取扱 説明書 (枚)
	軽量耐火パテ (ダンシール-KP)			総質量 (g)	バックアップ材					支え 金具 (個)	工法表示 ラベル (枚)	
	50g	150g	500g		S (25×25×100)	L (25×25×300)	2L (25×25×400)	3L (25×25×500)	4L (25×25×600)			
IMY50	1	—	—	50	1	—	—	—	—	1	1	1
IMY75	2	—	—	100	—	1	—	—	—	1		
IMY100	1	1	—	200	—	—	—	1	—	1		
IMY125	2	1	—	250	—	—	—	—	1	2		
IMY150	1	2	—	350	—	—	2	—	—	2		
IMY175	2	2	—	400	—	—	—	—	2	2		
IMY200	—	1	1	650	—	—	1	—	2	2		

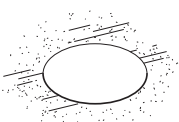
施工条件 本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たすことが必要となります。
この施工条件に満たない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。
尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0703		PS060FL-0707	
適用躯体(国土交通大臣が認定した床)		RC(鉄筋コンクリート)床		ALC(軽量気泡コンクリート)床	
適用場所		建築基準法で定められている防火区画			
床厚(mm)		100以上		75以上	
施工条件	開口寸法(mm)	鋼製スリーブ無の場合φ210以下 鋼製スリーブ有の場合φ300以下		φ160以下	
	軽量耐火バテ(ダンシール-KP) 充填処置長(mm)	開口内に隙間なく10mm以上充填。 合成樹脂製可とう電線管は1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように巻き付け(詳細は施工手順参照)			
	鋼製スリーブ	ス リ ー ブ 径：φ210以下 材 料：鋼製 厚 さ：0.5mm以上 スリーブ高さ：床上から100mm以下		非対応	
貫通物条件	1心あたりのケーブル導体断面積(mm ²)		325以下(6,600V)		
	合成樹脂製可とう電線管 適用呼び径	PF管	42以下		36以下
		CD管	42以下		42以下
	混在貫通		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在可能		
	占積率(%)		56.9以下		58.1以下

施工手順

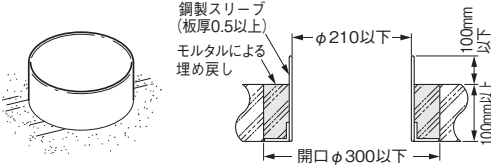
1. 施工前の確認

開口部の開口寸法、床の構造などが認定条件に適していることを確認してください。



鋼製スリーブ有の場合(床厚100mm以上)

開口をφ300以下であけ、鋼製スリーブをφ210以下、突き出しは100mm以下で設置します。

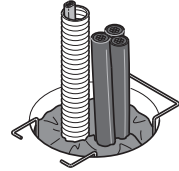
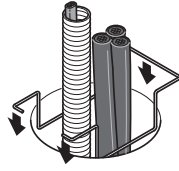


適用開口寸法一覧表

品番	適用開口寸法(mm)
IMY50	φ 50 ~ 55
IMY75	φ 75 ~ 80
IMY100	φ 100 ~ 110
IMY125	φ 125 ~ 135
IMY150	φ 150 ~ 160
IMY175	φ 170 ~ 185
IMY200	φ 200 ~ 210

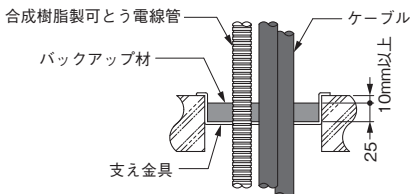
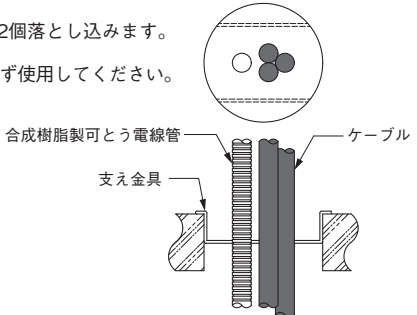
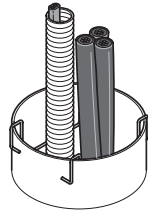
2. 支え金具、バックアップ材の設置

支え金具をケーブル周りにセットし、開口部に落とし込みます。
※IMY125,150,175,200の場合は、支え金具が十字になるように2個落とし込みます。
バックアップ材を床面より10mm残すように隙間なく充填します。
注意：支え金具、バックアップ材はキットに付属しているものを必ず使用してください。



鋼製スリーブ有の場合

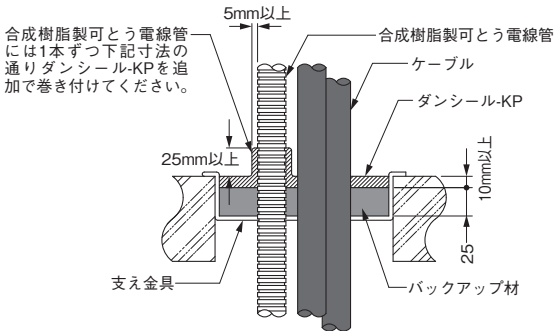
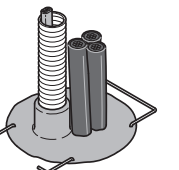
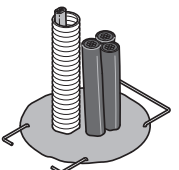
スリーブ上部に設置してください。
支え金具の突出しが気になる場合、鋼製スリーブ外側に折り曲げてください。



※IMY125,150,175,200の場合

3. 軽量耐火バテ(ダンシール-KP)の充填

開口内にダンシール-KPを隙間なく10mm以上充填してください。尚、合成樹脂製可とう電線管の場合、1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように必ず巻き付けてください。
開口内には、ダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。



合成樹脂製可とう電線管貫通目安本数表(PF管・CD管)

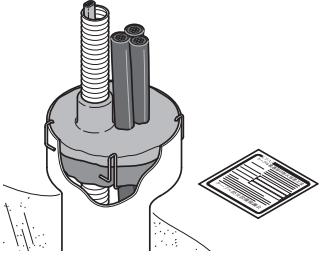
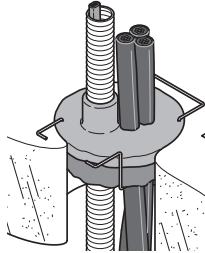
開口寸法 (mm)	PF管(CD管)					
	14	16	22	28	36	42※
φ 50	1 (1)	1 (1)	1 (1)	— (—)	— (—)	— (—)
φ 75	2 (3)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
φ 100	7 (8)	7 (7)	4 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)
φ 125	11 (13)	9 (11)	7 (8)	4 (5)	3 (3)	2 (2)
φ 150	16 (20)	14 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (5)	4 (4)
φ 175	22 (27)	21 (23)	13 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (7)
φ 200	30 (37)	27 (31)	19 (21)	13 (14)	8 (10)	7 (8)

※PS060FL-0707・0703は同じ本数になりますが、PS060FL-0707では、PF42は認定外となります。

4. 施工完了

施工後にバテの充填状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。

最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。



■施工についての注意事項

- 本工法は床専用工法のため、壁への施工はできません。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を、必ず着用してください。
- 防水、止水、撥水の必要がある箇所については、別途処理を行ってください。本工法では、完全な防水、止水、撥水はできません。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持固定が不十分の場合、バテのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- コアドリルを用いる際、開口寸法内のサイズを選定してください。
- 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従ってください。
- ダンシール-KPの所要量は、不足が生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-KPをお買い求めください。
- 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。
- (一財)日本消防設備安全センターの認定は取得していません。令8区画、共住区画などで同認定が必要な箇所にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 鋼製スリーブに鋼製電線管は使用しないでください。ブッシング等を取り付けると認定外になるためです。

技術事項のご相談・お問い合わせは

株式会社 古河テクノマテリアル 防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : 0463-24-9341 FAX : 0463-24-9346

URL : <http://www.furukawa-ftm.com/>

FT-取説-第21034号 2019.7

小開口用床貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定（1時間耐火）

イチジカン®マルユカ

IMY150

国土交通大臣認定番号
PS060FL-0703、PS060FL-0707 (RC・ALC床)

工法表示ラベル在中

適合：開口径φ150

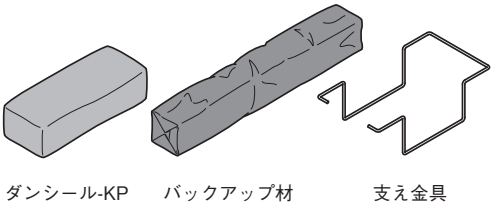
販売単位：1組

1組

取扱説明書

このたびは、イチジカンマルユカをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

IMY150



【製造元】
株式会社 古河テクノマテリアル
TEL：0463-24-9341

本製品は、適用する開口サイズに合わせて7品番をご用意しております。ご購入いただきました製品の品番をお確かめの上、適した開口サイズに施工を行ってください。

工法表示ラベルの取り扱いについて

- ・本キット品には、工法表示ラベルが1枚同梱されています。
- ・本書及び認定書の記載に従い正しく施工しているかを確認後、同梱のラベルを見やすい位置に貼り付けてください。
- ・ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。
ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



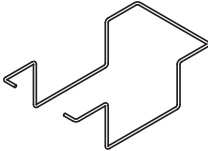
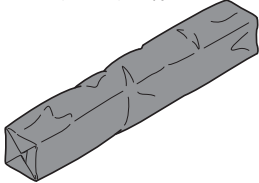
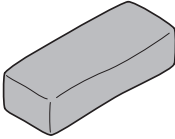
梱包内容

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベル



品 番	構成材料											取扱 説明書 (枚)
	軽量耐火パテ (ダンシール-KP)			総質量 (g)	バックアップ材					支 え 金具 (個)	工法表示 ラベル (枚)	
	50g	150g	500g		S (25×25×100)	L (25×25×300)	2L (25×25×400)	3L (25×25×500)	4L (25×25×600)			
IMY50	1	—	—	50	1	—	—	—	—	1	1	1
IMY75	2	—	—	100	—	1	—	—	—	1		
IMY100	1	1	—	200	—	—	—	1	—	1		
IMY125	2	1	—	250	—	—	—	—	1	2		
IMY150	1	2	—	350	—	—	2	—	—	2		
IMY175	2	2	—	400	—	—	—	—	2	2		
IMY200	—	1	1	650	—	—	1	—	2	2		

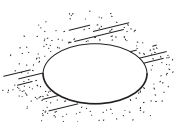
施工条件 本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たすことが必要となります。
この施工条件に満たない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。
尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0703		PS060FL-0707	
適用躯体(国土交通大臣が認定した床)		RC(鉄筋コンクリート)床		ALC(軽量気泡コンクリート)床	
適用場所		建築基準法で定められている防火区画			
床厚(mm)		100以上		75以上	
施工条件	開口寸法(mm)	鋼製スリーブ無の場合φ210以下 鋼製スリーブ有の場合φ300以下		φ160以下	
	軽量耐火バテ(ダンシール-KP) 充填処置長(mm)	開口内に隙間なく10mm以上充填。 合成樹脂製可とう電線管は1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように巻き付け(詳細は施工手順参照)			
	鋼製スリーブ	ス リ ー ブ 径：φ210以下 材 料：鋼製 厚 さ：0.5mm以上 スリーブ高さ：床上から100mm以下		非対応	
貫通物条件	1心あたりのケーブル導体断面積(mm ²)		325以下(6,600V)		
	合成樹脂製可とう電線管 適用呼び径	PF管	42以下		36以下
		CD管	42以下		42以下
	混在貫通		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在可能		
	占積率(%)		56.9以下		58.1以下

施工手順

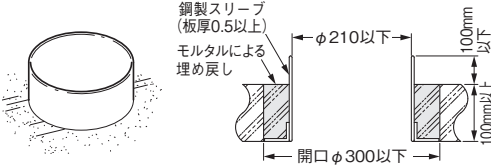
1. 施工前の確認

開口部の開口寸法、床の構造などが認定条件に適していることを確認してください。



鋼製スリーブ有の場合(床厚100mm以上)

開口をφ300以下であけ、鋼製スリーブをφ210以下、突き出しは100mm以下で設置します。

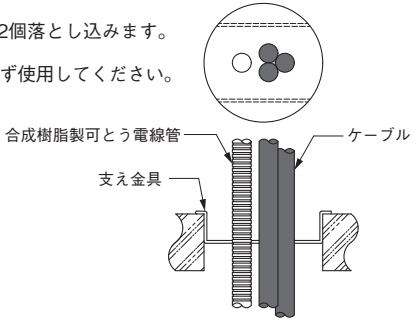
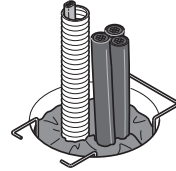
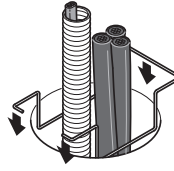


適用開口寸法一覧表

品番	適用開口寸法(mm)
IMY50	φ 50 ~ 55
IMY75	φ 75 ~ 80
IMY100	φ 100 ~ 110
IMY125	φ 125 ~ 135
IMY150	φ 150 ~ 160
IMY175	φ 170 ~ 185
IMY200	φ 200 ~ 210

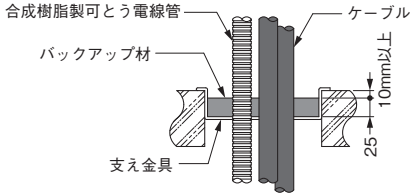
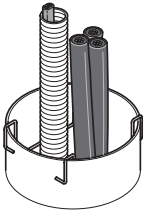
2. 支え金具、バックアップ材の設置

支え金具をケーブル周りにセットし、開口部に落とし込みます。
※IMY125,150,175,200の場合は、支え金具が十字になるように2個落とし込みます。
バックアップ材を床面より10mm残すように隙間なく充填します。
注意：支え金具、バックアップ材はキットに付属しているものを必ず使用してください。



鋼製スリーブ有の場合

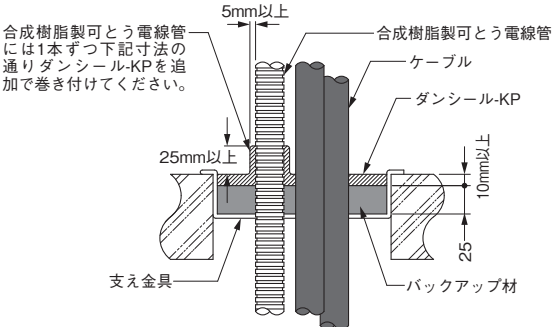
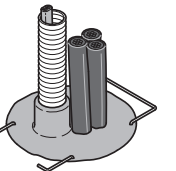
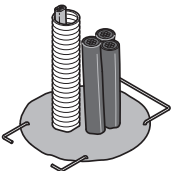
スリーブ上部に設置してください。支え金具の突出しが気になる場合、鋼製スリーブ外側に折り曲げてください。



※IMY125,150,175,200の場合

3. 軽量耐火バテ(ダンシール-KP)の充填

開口内にダンシール-KPを隙間なく10mm以上充填してください。尚、合成樹脂製可とう電線管の場合、1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように必ず巻き付けてください。
開口内には、ダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。



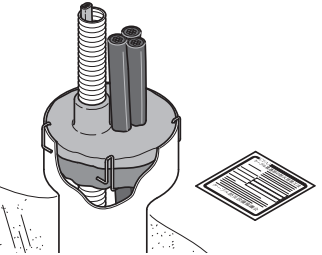
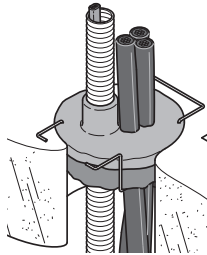
合成樹脂製可とう電線管貫通目安本数表(PF管・CD管)

開口寸法 (mm)	PF管(CD管)					
	14	16	22	28	36	42※
φ 50	1 (1)	1 (1)	1 (1)	— (—)	— (—)	— (—)
φ 75	2 (3)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
φ 100	7 (8)	7 (7)	4 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)
φ 125	11 (13)	9 (11)	7 (8)	4 (5)	3 (3)	2 (2)
φ 150	16 (20)	14 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (5)	4 (4)
φ 175	22 (27)	21 (23)	13 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (7)
φ 200	30 (37)	27 (31)	19 (21)	13 (14)	8 (10)	7 (8)

※PS060FL-0707・0703は同じ本数になりますが、PS060FL-0707では、PF42は認定外となります。

4. 施工完了

施工後にバテの充填状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。
最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。



■施工についての注意事項

- 本工法は床専用工法のため、壁への施工はできません。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を、必ず着用してください。
- 防水、止水、撥水の必要がある箇所については、別途処理を行ってください。本工法では、完全な防水、止水、撥水はできません。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持固定が不十分の場合、バテのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- コアドリルを用いる際、開口寸法内のサイズを選定してください。
- 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従ってください。
- ダンシール-KPの所要量は、不足が生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-KPをお買い求めください。
- 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。
- (一財)日本消防設備安全センターの評定は取得していません。令8区画、共住区画などで同評定が必要な箇所にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 鋼製スリーブに鋼製電線管は使用しないでください。ブッシング等を取り付けると認定外になるためです。

小開口用床貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定（1時間耐火）

イチジカン®マルユカ

IMY175

国土交通大臣認定番号
PS060FL-0703、PS060FL-0707 (RC・ALC床)

工法表示ラベル在中

適合：開口径φ175

販売単位：1組

1組

[製造元]

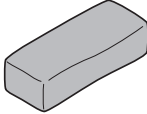
株式会社 古河テクノマテリアル

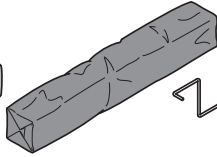
TEL：0463-24-9341

取扱説明書

このたびは、イチジカンマルユカをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

IMY175

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベルの取り扱いについて

- ・本キット品には、工法表示ラベルが1枚同梱されています。
- ・本書及び認定書の記載に従い正しく施工しているかを確認後、同梱のラベルを見やすい位置に貼り付けてください。
- ・ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。
ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



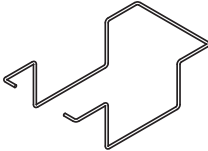
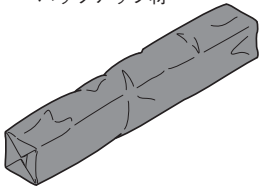
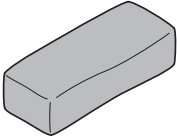
梱包内容

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベル



品 番	構成材料											取扱 説明書 (枚)
	軽量耐火パテ (ダンシール-KP)			総質量 (g)	バックアップ材					支え 金具 (個)	工法表示 ラベル (枚)	
	50g	150g	500g		S (25×25×100)	L (25×25×300)	2L (25×25×400)	3L (25×25×500)	4L (25×25×600)			
IMY50	1	—	—	50	1	—	—	—	—	1	1	1
IMY75	2	—	—	100	—	1	—	—	—	1		
IMY100	1	1	—	200	—	—	—	1	—	1		
IMY125	2	1	—	250	—	—	—	—	1	2		
IMY150	1	2	—	350	—	—	2	—	—	2		
IMY175	2	2	—	400	—	—	—	—	2	2		
IMY200	—	1	1	650	—	—	1	—	2	2		

施工条件

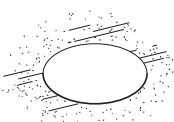
本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たすことが必要となります。
この施工条件に満たない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。
尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0703		PS060FL-0707
適用躯体(国土交通大臣が認定した床)		RC(鉄筋コンクリート)床	ALC(軽量気泡コンクリート)床	RC(鉄筋コンクリート)床
適用場所		建築基準法で定められている防火区画		
床厚(mm)		100以上		75以上
施工条件	開口寸法(mm)	鋼製スリーブ無の場合φ210以下 鋼製スリーブ有の場合φ300以下		φ160以下
	軽量耐火バテ(ダンシール-KP) 充填処置長(mm)	開口内に隙間なく10mm以上充填。 合成樹脂製可とう電線管は1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように巻き付け(詳細は施工手順参照)		
	鋼製スリーブ	ス リ ー ブ 径：φ210以下 材 料：鋼製 厚 さ：0.5mm以上 スリーブ高さ：床上から100mm以下		非対応
貫通物条件	1心あたりのケーブル導体断面積(mm ²)		325以下(6,600V)	
	合成樹脂製可とう電線管 適用呼び径	PF管	42以下	36以下
		CD管	42以下	42以下
	混在貫通		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在可能	
	占積率(%)		56.9以下	

施工手順

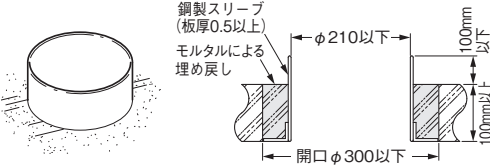
1. 施工前の確認

開口部の開口寸法、床の構造などが認定条件に適していることを確認してください。



鋼製スリーブ有の場合(床厚100mm以上)

開口をφ300以下であけ、鋼製スリーブをφ210以下、突き出しは100mm以下で設置します。

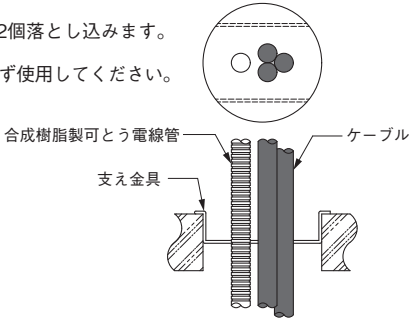
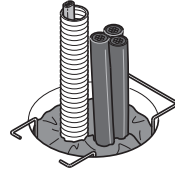
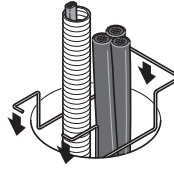


適用開口寸法一覧表

品番	適用開口寸法(mm)
IMY50	φ 50 ~ 55
IMY75	φ 75 ~ 80
IMY100	φ 100 ~ 110
IMY125	φ 125 ~ 135
IMY150	φ 150 ~ 160
IMY175	φ 170 ~ 185
IMY200	φ 200 ~ 210

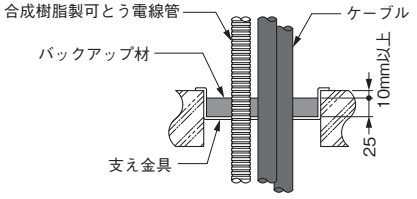
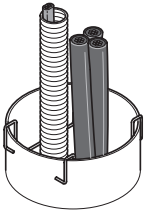
2. 支え金具、バックアップ材の設置

支え金具をケーブル周りにセットし、開口部に落とし込みます。
※IMY125,150,175,200の場合は、支え金具が十字になるように2個落とし込みます。
バックアップ材を床面より10mm残すように隙間なく充填します。
注意：支え金具、バックアップ材はキットに付属しているものを必ず使用してください。



鋼製スリーブ有の場合

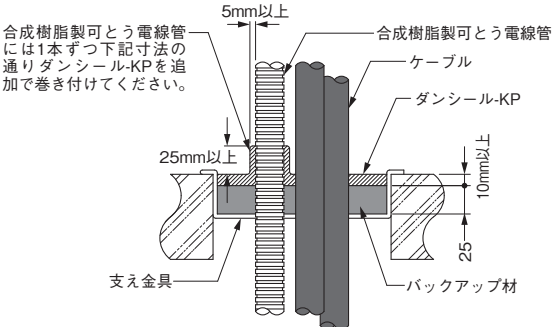
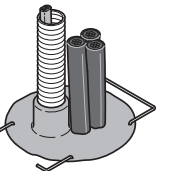
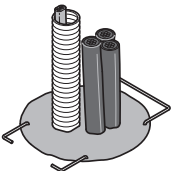
スリーブ上部に設置してください。支え金具の突出しが気になる場合、鋼製スリーブ外側に折り曲げてください。



※IMY125,150,175,200の場合

3. 軽量耐火バテ(ダンシール-KP)の充填

開口内にダンシール-KPを隙間なく10mm以上充填してください。尚、合成樹脂製可とう電線管の場合、1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように必ず巻き付けてください。
開口内には、ダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。



合成樹脂製可とう電線管貫通目安本数表(PF管・CD管)

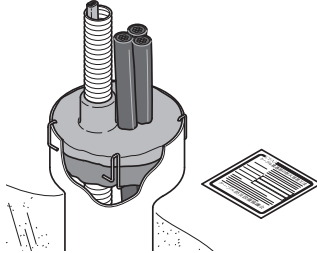
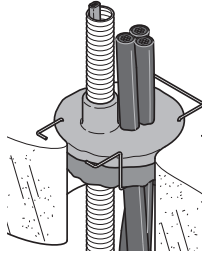
開口寸法 (mm)	PF管(CD管)					
	14	16	22	28	36	42※
φ 50	1 (1)	1 (1)	1 (1)	— (—)	— (—)	— (—)
φ 75	2 (3)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
φ 100	7 (8)	7 (7)	4 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)
φ 125	11 (13)	9 (11)	7 (8)	4 (5)	3 (3)	2 (2)
φ 150	16 (20)	14 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (5)	4 (4)
φ 175	22 (27)	21 (23)	13 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (7)
φ 200	30 (37)	27 (31)	19 (21)	13 (14)	8 (10)	7 (8)

※PS060FL-0707・0703は同じ本数になりますが、PS060FL-0707では、PF42は認定外となります。

4. 施工完了

施工後にバテの充填状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。

最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。



■施工についての注意事項

- 本工法は床専用工法のため、壁への施工はできません。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を、必ず着用してください。
- 防水、止水、撥水の必要がある箇所については、別途処理を行ってください。本工法では、完全な防水、止水、撥水はできません。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持固定が不十分の場合、バテのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- コアドリルを用いる際、開口寸法内のサイズを選定してください。
- 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従ってください。
- ダンシール-KPの所要量は、不足が生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-KPをお買い求めください。
- 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。
- (一財)日本消防設備安全センターの評定は取得していません。令8区画、共住区画などで同評定が必要な箇所にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 鋼製スリーブに鋼製電線管は使用しないでください。ブッシング等を取り付けると認定外になるためです。

技術事項のご相談・お問い合わせは

株式会社 古河テクノマテリアル 防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : 0463-24-9341 FAX : 0463-24-9346

URL : <http://www.furukawa-ftm.com/>

FT-取説-第21036号 2019.7

小開口用床貫通部防火措置キット
国土交通大臣認定（1時間耐火）

イチジカン®マルユカ

IMY200

国土交通大臣認定番号
PS060FL-0703、PS060FL-0707 (RC・ALC床)

工法表示ラベル在中

適合：開口径φ200

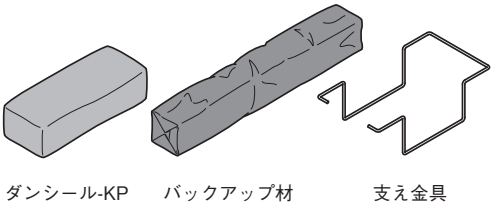
販売単位：1組

1組

取扱説明書

このたびは、イチジカンマルユカをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

IMY200



【製造元】
株式会社 古河テクノマテリアル
TEL：0463-24-9341

本製品は、適用する開口サイズに合わせて7品番をご用意しております。ご購入いただきました製品の品番をお確かめの上、適した開口サイズに施工を行ってください。

工法表示ラベルの取り扱いについて

- ・本キット品には、工法表示ラベルが1枚同梱されています。
- ・本書及び認定書の記載に従い正しく施工しているかを確認後、同梱のラベルを見やすい位置に貼り付けてください。
- ・ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。
ホームページアドレス <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>



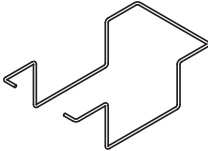
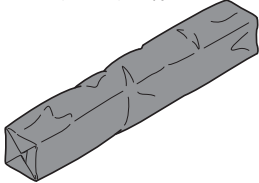
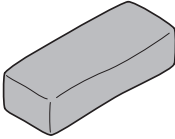
梱包内容

ダンシール-KP

バックアップ材

支え金具

工法表示ラベル



品 番	構成材料											取扱 説明書 (枚)
	軽量耐火パテ (ダンシール-KP)			総質量 (g)	バックアップ材					支 え 金具 (個)	工法表示 ラベル (枚)	
	50g	150g	500g		S (25×25×100)	L (25×25×300)	2L (25×25×400)	3L (25×25×500)	4L (25×25×600)			
IMY50	1	—	—	50	1	—	—	—	—	1	1	1
IMY75	2	—	—	100	—	1	—	—	—	1		
IMY100	1	1	—	200	—	—	—	1	—	1		
IMY125	2	1	—	250	—	—	—	—	1	2		
IMY150	1	2	—	350	—	—	2	—	—	2		
IMY175	2	2	—	400	—	—	—	—	2	2		
IMY200	—	1	1	650	—	—	1	—	2	2		

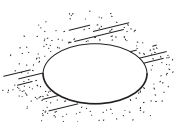
施工条件 本製品を適用するためには、現場が下記施工条件を満たすことが必要となります。
この施工条件に満たない現場で施工した場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。
尚、認定条件の詳細は、弊社にご確認ください。

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0703		PS060FL-0707
適用躯体(国土交通大臣が認定した床)		RC(鉄筋コンクリート)床	ALC(軽量気泡コンクリート)床	RC(鉄筋コンクリート)床
適用場所		建築基準法で定められている防火区画		
床厚(mm)		100以上		75以上
施工条件	開口寸法(mm)	鋼製スリーブ無の場合φ210以下 鋼製スリーブ有の場合φ300以下		φ160以下
	軽量耐火バテ(ダンシール-KP) 充填処置長(mm)	開口内に隙間なく10mm以上充填。 合成樹脂製可とう電線管は1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように巻き付け(詳細は施工手順参照)		
	鋼製スリーブ	ス リ ー ブ 径：φ210以下 材 料：鋼製 厚 さ：0.5mm以上 スリーブ高さ：床上から100mm以下		非対応
貫通物条件	1心あたりのケーブル導体断面積(mm ²)		325以下(6,600V)	
	合成樹脂製可とう電線管 適用呼び径	PF管	42以下	36以下
		CD管	42以下	42以下
	混在貫通		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管(PF・CD管)の混在可能	
	占積率(%)		56.9以下	
				58.1以下

施工手順

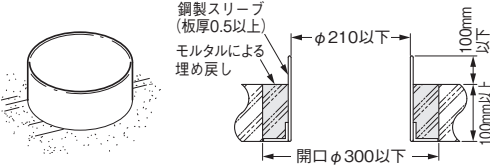
1. 施工前の確認

開口部の開口寸法、床の構造などが認定条件に適していることを確認してください。



鋼製スリーブ有の場合(床厚100mm以上)

開口をφ300以下であけ、鋼製スリーブをφ210以下、突き出しは100mm以下で設置します。

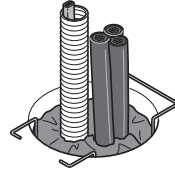
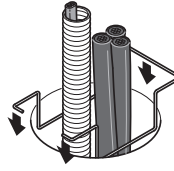


適用開口寸法一覧表

品番	適用開口寸法(mm)
IMY50	φ 50 ~ 55
IMY75	φ 75 ~ 80
IMY100	φ 100 ~ 110
IMY125	φ 125 ~ 135
IMY150	φ 150 ~ 160
IMY175	φ 170 ~ 185
IMY200	φ 200 ~ 210

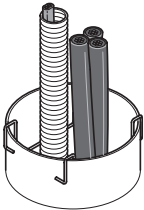
2. 支え金具、バックアップ材の設置

支え金具をケーブル周りにセットし、開口部に落とし込みます。
※IMY125,150,175,200の場合は、支え金具が十字になるように2個落とし込みます。
バックアップ材を床面より10mm残すように隙間なく充填します。
注意：支え金具、バックアップ材はキットに付属しているものを必ず使用してください。

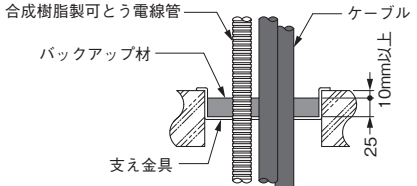
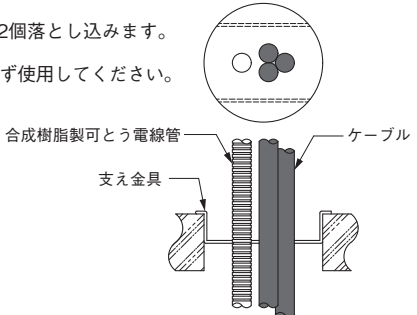


鋼製スリーブ有の場合

スリーブ上部に設置してください。
支え金具の突出しが気になる場合、鋼製スリーブ外側に折り曲げてください。

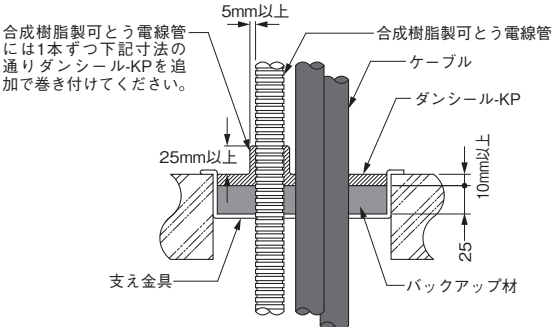
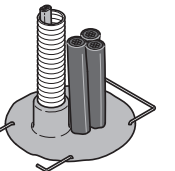
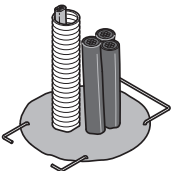


※IMY125,150,175,200の場合



3. 軽量耐火バテ(ダンシール-KP)の充填

開口内にダンシール-KPを隙間なく10mm以上充填してください。尚、合成樹脂製可とう電線管の場合、1本ずつさらに厚さ5mm以上、高さ25mm以上となるように必ず巻き付けてください。
開口内には、ダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。十分な耐火性能を得ることができなくなります。



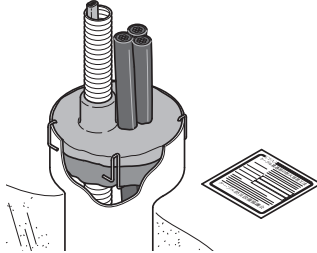
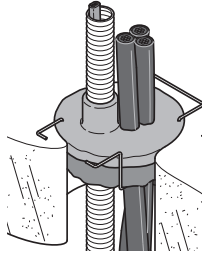
合成樹脂製可とう電線管貫通目安本数表(PF管・CD管)

開口寸法 (mm)	PF管(CD管)					
	14	16	22	28	36	42※
φ 50	1 (1)	1 (1)	1 (1)	— (—)	— (—)	— (—)
φ 75	2 (3)	2 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
φ 100	7 (8)	7 (7)	4 (4)	2 (3)	1 (1)	1 (1)
φ 125	11 (13)	9 (11)	7 (8)	4 (5)	3 (3)	2 (2)
φ 150	16 (20)	14 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (5)	4 (4)
φ 175	22 (27)	21 (23)	13 (16)	9 (11)	7 (8)	5 (7)
φ 200	30 (37)	27 (31)	19 (21)	13 (14)	8 (10)	7 (8)

※PS060FL-0707・0703は同じ本数になりますが、PS060FL-0707では、PF42は認定外となります。

4. 施工完了

施工後にバテの充填状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。
最後に工法表示ラベルを見える位置に貼り付けてください。



■施工についての注意事項

- 本工法は床専用工法のため、壁への施工はできません。
- 施工にあたっては、保護手袋及び保護めがね等を、必ず着用してください。
- 防水、止水、撥水の必要がある箇所については、別途処理を行ってください。本工法では、完全な防水、止水、撥水はできません。
- ケーブルの支持機能はありませんので、貫通部の前後で別途、確実に行ってください。支持固定が不十分の場合、バテのずれ・脱落・隙間が生じる恐れがあります。
- コアドリルを用いる際、開口寸法内のサイズを選定してください。
- 合成樹脂製可とう電線管内に通線する電線・ケーブル等については、内線規程に従ってください。
- ダンシール-KPの所要量は、不足が生じないように設定しております。万一、不足が生じた場合には別途ダンシール-KPをお買い求めください。
- 認定工法外となるため、開口内にダンシール-KP以外のバテを絶対に充填しないでください。
- (一財)日本消防設備安全センターの評定は取得していません。令8区画、共住区画などで同評定が必要な箇所にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 鋼製スリーブに鋼製電線管は使用しないでください。ブッシング等を取り付けると認定外になるためです。

技術事項のご相談・お問い合わせは

株式会社 古河テクノマテリアル 防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : 0463-24-9341 FAX : 0463-24-9346

URL : <http://www.furukawa-ftm.com/>

FT-取説-第21037号 2019.7